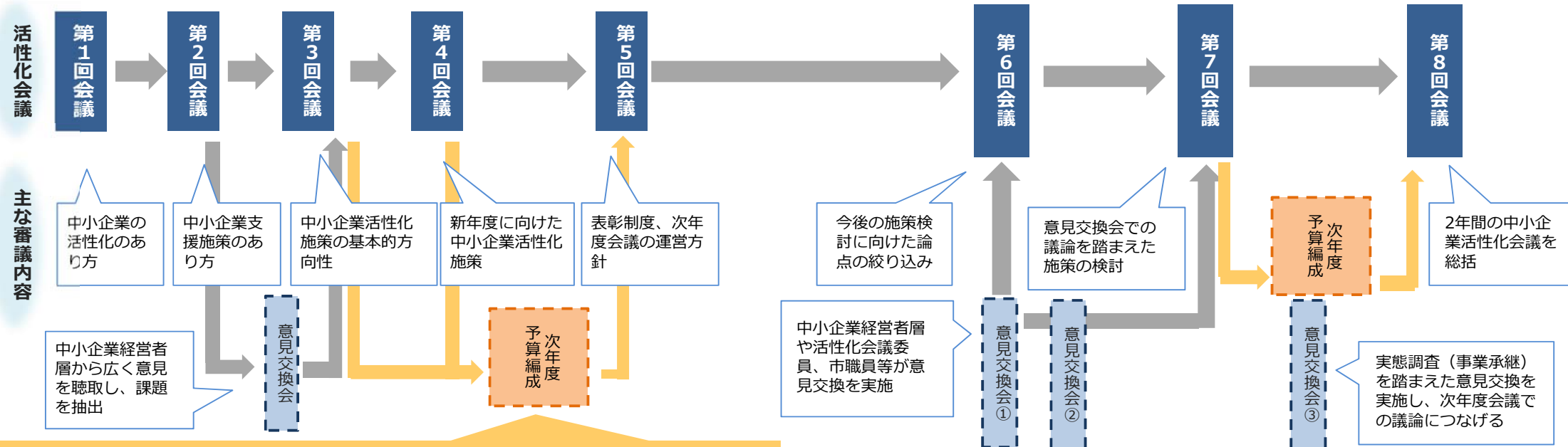


平成27年									平成28年									平成29年					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



<会議での主な意見>		<中小企業活性化に向けた3つの柱>	
新規事業・第二創業支援	<ul style="list-style-type: none"> 起業のワンストップサービスがあると良い。 仙台市ならではの特性を活かした企業を支援していくべき。 コラボレーションを生むための場づくりが必要である。 	(1) 地域の成長をけん引する中小企業のチャレンジ促進	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の新たな活力の創出に向けた起業・第二創業支援 ②経営力・競争力強化支援 ③多分野との連携による中小企業の成長力強化
人材確保	<ul style="list-style-type: none"> 人材確保に向けて、学生や保護者の持つ、中小企業への就職に対する不安を払拭する必要がある。 企業の採用力を向上する仕組みが必要である。 UIターンによる仙台への人材の還流を生み出すべき。 	(2) 中小企業で活躍する人づくり	<ul style="list-style-type: none"> ①地元大学等と連携した、学生の地元定着向上支援 ②人材確保・育成に向けた企業支援の強化 ③多様な人材マッチング支援
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援を行う人材の育成が重要である。 経営者同士の学び合いの場や交流の機会を提供して欲しい。 中小企業のワンストップ支援体制を整備すべき。 	(3) 中小企業支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ①中小企業の成長に向けた人材の育成 ②経営者の交流・学び合いの場づくり ③中小企業活性化に向けた支援拠点づくり

前年度開催の中小企業活性化会議での意見を踏まえた新規施策

仙台「四方よし」企業大賞

本業の良好な経営に努めながら、自社の経営資源を活かした地域課題の解決に取組む中小企業を表彰する。（平成29年1月24日より公募中）

企画提案型中小企業活性化推進事業

地域一体となった中小企業活性化を推進するため、民間事業者や中小企業振興団体等の行う中小企業活性化に資する事業を支援する。（3件採択）

中小企業実態調査（事業承継）

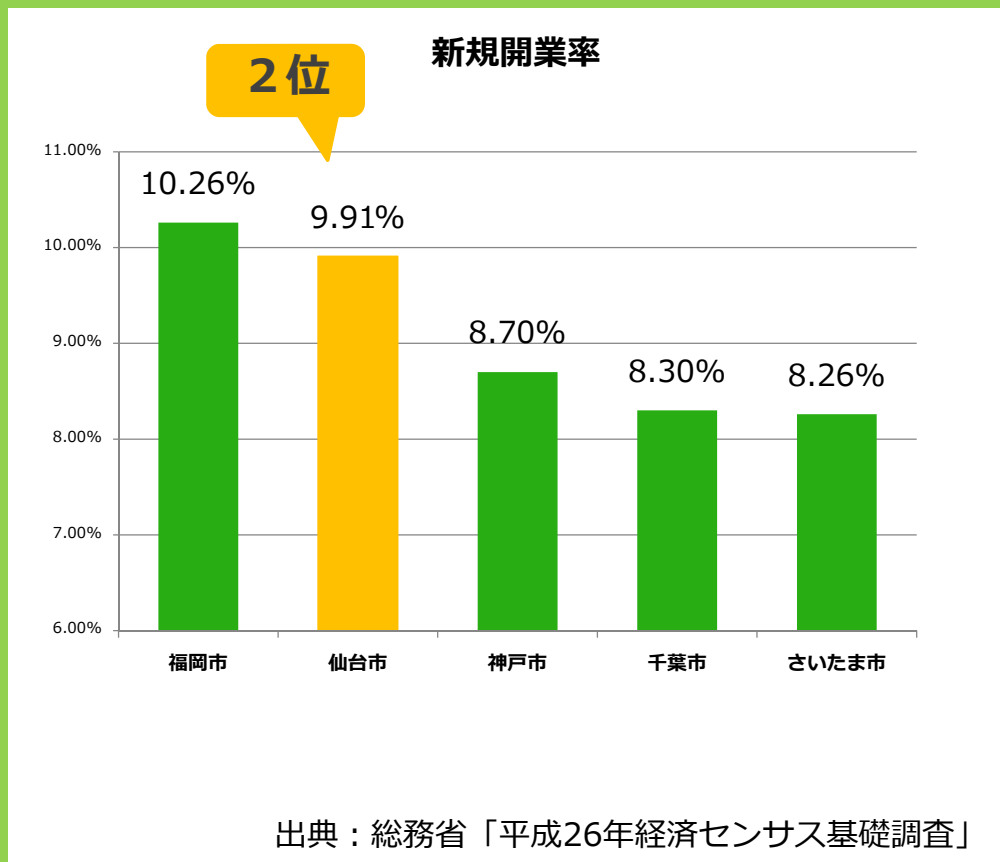
経営者の高齢化や後継者不足が深刻な中、本市経済の持続的発展に向けて事業承継の実態を把握する。

成果目標の達成状況

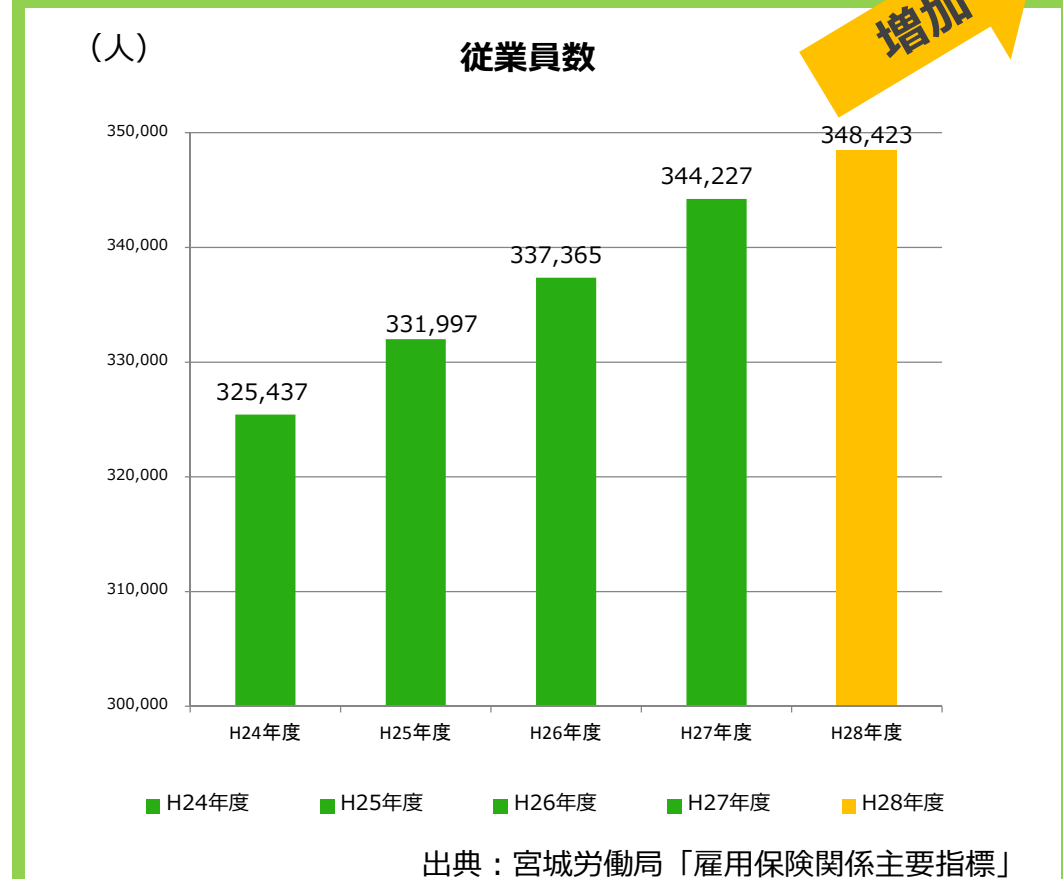
活性化会議の 成果目標

- ①新規開業率日本一 ⇒ **2位**
 ②中小企業の従業員数増加の持続 ⇒ **達成見込**

①政令指定都市の新規開業率（H24-H26）上位5都市



②仙台市内中小企業の従業員数



※ 今後、平成28年経済センサス活動調査の結果が公表され次第、新規開業率の達成状況を確認する。

- ※ 全ての被保険者数に仙台市における全従業員に占める中小企業の従業員数の割合である75%を乗じ、中小企業の従業員数と推定している
- ※ 職業安定所単位であるため、仙台市以外の地域も一部含まれる
- ※ 平成28年度従業員数は、平成27年11月までのデータにより算出している